

令和4年度 第2回常任理事会

日 時 令和4年9月17日（土） 14時から

会 場 パルシェ第1会議室

出席者 出席者35名、委任状9名、計44名（役員総数48名、2/3以上の出席または委任状で成立）

落合会長あいさつ

皆さんが集まるこの常任理事会において、ぜひ忌憚のないご意見をいただければと思います。また、今年は来年の役員選考を行う年となりますのでよろしくお願いします。

「議 事」 小林議長

1. 令和4年度表彰者の選出について（表彰枠：日連2名、1団体 県連5名、3団体）

・日本連盟支部功労者

村中優氏（沼津協会）、近藤敦子氏（レディース）、漆畑勝之氏（静岡市協会）、大石幸男氏（静岡市協会）、枝村賢美氏（浜松市協会）、石川英樹氏（富士宮協会）の推薦のあった6名の中から、協議の結果、**村中優氏と近藤敦子氏の2名に決定した。**

※近藤氏について 既に県連功労者表彰を受賞(2015年度)しているが、本人の貢献度等を勘案し、日連表彰受賞対象とした。県連表彰規程 第1条1項但し書き「日本ソフトテニス連盟等の上部機関受賞候補者は除く」は、原則的な扱いであり、残すこととする。

・日本連盟優良団体

オール静岡テニスクラブ（静岡市協会）、医療法人社団心（浜松市協会）の2団体から、協議の結果、**医療法人社団心に決定した。**

・県連盟功労者

佐野綾子氏（静岡市協会）、澤崎普一氏（静岡市協会）、栗山桂氏（掛川小笠協会）、渥美次朗氏（浜北協会）、袴田智久氏（浜松市協会）、惟村久乃氏（富士宮協会）の推薦のあった6名の中から、**協議の結果、佐野綾子氏、澤崎普一氏、栗山桂氏、渥美次朗氏、惟村久乃氏の5名に決定した。**

・県連優良団体

安東クラブ（静岡市協会）の推薦があり、**安東クラブの1団体に決定した。**

※日連優良団体の対象について、確認し、報告する。

2. 役員改選について 選考委員会を開催する。（11月26日（土）開催予定、別途案内）

令和5・6年度の役員を選考し1月の理事会の（総会）で決定する。各地区協会は選考委員を理事のなかから選考し報告をお願いしたい。同じく選考対象についても報告をお願いしたい。

・選考委員について

各地区協会（東部・中部・西部）から3名ずつ、小学生、中体連、高体連、レディース、シニアから1名（計14名）ずつ選考する。なお、選考委員会の委員長を伊藤公祐氏にお願いする。

・選考対象について

会長、副会長（若干名）、理事長、副理事長（若干名）、事務局長、副事務局長（若干名）監事3名（東部・中部・西部）。

東部・中部・西部地区から副会長・副理事長、幹事を各々1名選任する。高体連、中体連、小学生、レディースからは副会長と副理事長を選考して報告する。

・報告先について

報告期日 11 月 20 日（日）

報 告 先 静岡県ソフトテニス連盟事務局

3. 部活動の地域クラブ移行について

各地区で中学生の地域移行について、各教育委員会等と協議が進められている。協議内容については、新聞等で一部報道されているが断片的なもののなので、この場で皆さんと目線を合わせるということで説明・情報交換をしたい。

・公認スポーツ指導者資格義務付けについて（日本スポーツ協会）資料 1

NF（国内競技連盟）等が主催する大会において、監督・コーチの公認スポーツ指導者資格の取得を義務付けるとともに、その他の大会や日常的な指導等の場においても、できる限り公認スポーツ指導者資格を有する指導者が指導に当たることを求める、制度設計に今後取り組んでいく。

・運動部活動の地域移行について（スポーツ庁）

休日の運動部活動から段階的に地域移行を進め、令和 5 年度の開始から 3 年後の令和 7 年度末を目途とする。また、平日の運動部活動の移行は、できるところから取り組み、休日の地域移行の進捗状況等を検証する。地域のスポーツ団体等と学校との連携・協働の推進も行う。資料の「具体的課題への対応」が教育委員会との協議内容になる。

＜地域移行に関する情報共有＞

・中体連

大会の在り方について、令和 5 年度より地域スポーツ団体が中体連主催の大会に参加可能（県・東海・全国）となった。そのこと受け、ソフトテニス競技において調査を行った結果、学校に所属せず地域スポーツ団体に所属しソフトテニスをしている生徒はほとんどいなかった。なお、何をもって地域スポーツ団体とするのか中体連で話し合いを行った結果、県連・各協会に登録し、県内在中の選手であること、継続的に活動を行っていること。この 3 つを満たす団体を地域スポーツ団体とすることとした。（令和 5 年度以降について）

地域スポーツ団体の団体戦への参加は見送り、個人戦のみ参加で様子を見る。また、東海 4 県で足並みを揃えていく予定でいる。

・高体連

高校についてはスポーツで進学や就職をすることもあるため、中学と同じような形で移行しない方向で話し合われている。

・地域スポーツの方向性について

各市町が同じ方向性で動くことができないのは、国からの提言を受け各県市町教育委員会が、各々新たな施策を実施する方向性を各中学校へ示すため、どうしてもばらつきはでてしまう。そのため、ソフトテニスにおいては、本日のような集まりにおいて情報共有しながら、進めていくしかないと思われる。

【報告事項】

1. 令和 4 年度上半期の活動報告と今後の大会等予定について

- ・国体東海ブロック結果 成年男子 4 位、成年女子 4 位、少年男子 4 位（少年女子は本大会出場）
- ・日本連盟・東日本・東海各大会は、予定どおり開催。
- ・県内大会について、県地区対抗・神静大会は中止。

2. 令和 4 年度日本連盟定時評議員会報告

- ・役員改選…野際専務理事が退任し、佐藤新専務理事が就任。
- ・広報活動…YouTube・SNS・新聞紙面等への積極的取組。
- ・日本リーグの名称変更…「S Tリーグ」とする。
- ・感染拡大防止ガイドラインの変更…6/12 付にて変更された。
主催者によって異なってくる、体調について日連県連は 1 週間となった。

- ・ソフトテニスアンバサダー…たむらけんじ氏・足立梨花氏。

3. 各委員会報告

（審判・技術等級委員会）

- ・日本リーグの審判派遣…西部地区より2名お願いします。
- ・2級審判員認定・講習会…東部、中部、西部で日程調整し、別途通知
1月末から2月の間で開催予定である。
- ・1級審判研修会（更新） 1/9 浜松市（サーラグリーンアリーナ）予定、別途案内
期限切対象者：井内巧馬（中体連）、岩田和也（中体連）、神谷裕治（高体連）、中谷悠紀（中体連）、
長谷川智（中体連）、檜室友紀（浜松市）、田村俊樹（高体連※無所属）
- ・1級審判検定会 1/14,15 東京体育館、9/7 案内済
- ・ソフトテニスハンドブックが改訂された。
ファイナルゲームのヒートルールが追加。
- ・技術等級基準の見直しがあり、県連盟ホームページを更新した。

（強化委員会）

- ・国体強化練習会等を実施
少年女子は国体へ出場するため現在活動中である。

（競技者育成プログラム推進委員会）

- ・新型コロナウイルスの影響により、ジュニア育成強化、競技者育成プログラムの縮小。（4月以降は開催）
- ・Step1, Step1-2 の開催をお願いします。東中西各地区に100,000円を補助します。
（振込先は、静岡市・浜松市・沼津の各協会口座）

（指導基本規定救済申立処理委員会）

- ・6月25日に開催し、メンバー変更のため、規約の確認を行った。

（小学生委員会）

- ・当年度より、西日本小学生連盟から東日本小学生連盟に移動
静岡県の一校は東日本に所属し、上納金も東日本へ納めているため今年度より東日本小学生へ移動となった。

（レディース）

全日本レディースが3年ぶりに一宮で開催された。10月に全日本シニアレディース大会が開催予定である。

4. その他

- ・【JSPO スポーツ指導員退任感謝状】 後藤隆志氏（藤枝市）9/1 付決定
- ・会員登録新システムについては、移行に時間を要しており、当面の間、大会申込等はシステムを使用しない。
新年度には使用できるようご協力をお願いしたい。
- ・1月22日予定の理事会（総会）については、開催場所等を別途連絡する。
- ・ワールドマスタースゲームズについて
新型コロナウイルスの影響で開催が延期された4年に一度の中高年のスポーツ国際大会、「ワールドマスタースゲームズ
2021 関西」が2027年5月に開催されることになった。

市川広邦副会長 あいさつ

土曜日の貴重な時間にお集まりいただきありがとうございました。議題につきましては、色々ありましたが真剣に話し合われ貴重な意見もいただきながら進められました。あと半年ありますが、各大会運営につきましてはコロナ感染対策をしながら十分に気を付けていただきますようお願いいたします。

以上